

- (1) 新世代の通信技術の開発・普及が目標
- (2) 日本政府と外国政府の共同研究開発プログラムを実施し、国際標準化の獲得を目指す
- (3) 日本の技術が国際標準を獲得し、世界へ展開することで、情報通信分野における更なるイノベーション創出や国際競争力強化を実現

予算要求総額 約37億円



総合科学技術会議の評価

我が国の将来のネットワーク技術の国際展開を目的に国際共同による研究開発施策とその成果の実証・普及展開等を促進する施策が連結され、施策間の連携による相乗効果が期待される。